

暴走する安倍政権に 退場の審判を

市民+野党で新しい政治を宮城4区から

今度の選挙は、「自公とその補完勢力」と「市民と野党」の対決です。昨年の参院選宮城、7月の仙台市長選挙では、市民と野党が力を合わせてこそ政治は変えられることを示しました。日本の命運がかかった総選挙。憲法9条を守り抜くためにも、みなさんと力を合わせて全力を尽くします。

安倍暴走政治

国政の私物化

—新しい国会で疑惑の徹底追及を

安保法制、秘密保護法、共謀罪と「海外で戦争をする国」づくりへ暴走をつづける安倍政権。その行き着いた果てが「森友・加計疑惑」など、国政の私物化です。

●この総選挙で安倍政権に退場を

北朝鮮問題

対話による平和的解決の

イニシアチブを

破壊をもたらす戦争だけは絶対に起こしてはなりません。しかし、安倍首相は、「対話ではなく圧力」と主張。

●憲法9条をもつ日本こそ、対話による事態の打開へ力を尽くすべきです。

暮らしと経済

消費税10%は中止し、

格差と貧困たえず経済改革を

突然「増税分の一部を教育と子育てに」と言い出した安倍首相。しかし、消費税増税は、家計も経済もどん底に。

●1%の富裕層や大企業に応分の負担を求める税制改革を

憲法9条

自衛隊を明記したら

9条が空文化し海外派兵に

政権党は、公約の柱に改憲をかかげ、自衛隊を明記しました。9条の命、2項の空文化=死文化です。

●「9条守れ」の思いを日本共産党に

東北2議席

宮城県から共産党の国会議員を

比例代表は **日本共産党** とお書きください
個人名は無効です。

■プロフィール 1983年新潟県出身。千葉大学理学部、東北大学大学院理学研究科卒。日本科学者会議会員。現在、党県常任委員、平和運動部長。柔道初段。



日本共産党

たかむら直也

なおや

希望の党公認

守るべきものは しっかり守る。 変えるべきものは 大胆に変える。

待機児童、孤立する育児環境、老々介護、介護離職、いじめ、格差等の様々な問題が拡大しています。家族の形や働き方の変化と、行政システムの間ズレや歪みが生じています。医師として、福祉事務所長として、現場を知る者として、現場の声を国政に活かし血の通った政治を目指します。



希望の党
衆議院小選挙区選出
議員候補者

坂東たけひこ (58歳)

坂東たけひこの政策

- 01 自己責任だけではなく、社会で支える 共生社会を目指します。
- 02 格差の拡大を止め、子育て世代・現役世代の給付を強化します。
- 03 少子化・人口減少社会においても豊かに暮らせる社会創りを進めます。
- 04 危機管理の徹底 外交安全保障はもとより 自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。
- 05 戸別所得補償制度の法制化により食の安全と国の安全(食料自給率)を守ります。

坂東たけひこプロフィール

◎松島町生まれ
◎東北学院高等学校・日本大学医学部卒業
◎東北大学第一内科・同公衆衛生学教室在籍
◎仙台市健康福祉局 保健医療課 医療整備係長
同保健医療課長など歴任
◎宮城野保健所長及び福祉事務所長など歴任
母子保健、児童福祉(保育所・虐待・育児不安・他)、障害者保健福祉、高齢者保健福祉、生活保護、結核感染症対策、食品・環境衛生、国民健康保険等の総括、3.11震災対応等を担当し、産業医としても活躍。

生きがいと安心を!

すべての日本人が、年齢を問わず、男女を問わず、生きがいをもち、暮らせる日本を創り上げたい。意欲あるすべての人々が、働くことができる、教育を受けることができる、家庭を築くことができる社会。病气やけが、家庭環境により弱い立場にある人々も支え、失敗した人にも再チャレンジのチャンスが開かれた社会。そんな日本を皆様とともに創り上げたい。いとう信太郎は、その実現に全力を尽くします。皆様の強いご支援を心よりお願い申し上げます。

いとう信太郎



宮城県四区
自民党公認

いとう信太郎

いとう信太郎と共に、日本の未来、宮城の未来を創りましょう。

国際社会との連帯で北朝鮮問題に対応

日本の安全を脅かす北朝鮮問題(ミサイル・核・拉致)に対し、日本は毅然とした対応を貫くとともに、国際社会との連帯による外交努力が不可欠です。外交は信頼です。いとう信太郎は、外務大臣政務官・外務副大臣として外交に携わった経験のすべてを北朝鮮問題解決に注ぎます。

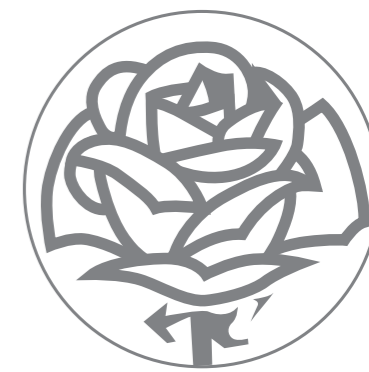
- 地方創生で魅力ある宮城に 東京一極集中を是正、地域活性化。経済効果の地方への波及を加速。
- 東日本大震災からの復興完遂 復興から創生へ。東北新時代の幕開けを支援。被災地の新しい未来像を示します。
- 子育て、教育支援 幼児教育無償化、授業料減免、奨学金拡大。すべての人に夢とチャンスが開かれた国へ。
- 守り育てる強い農林水産業 6次産業化、輸出拡大支援。国の責任で未来につながる農業を。
- 信頼される政治 皆様の代弁者として、常に正々堂々、これまでもこれからも襟を正して国政に臨みます。

この国を、守り抜く。

いとう信太郎 プロフィール

昭和28年生まれ
慶應義塾大学経済学部卒業
慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程修了
ハーバード大学大学院修士課程修了

ニュースキャスター、大臣秘書官、東北福祉大学教授を経て、平成13年衆議院議員に初当選
外務大臣政務官、外務副大臣、衆議院環境委員長・東日本大震災復興特別委員長等を歴任し、平成29年まで5期。現在、自民党広報本部長代理等を務める。
家族：母、妻、子供2人 趣味：映画、料理



10月22日(日)は、 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、^{きじつぜん}期日前投票または不在者投票を
しましょう。(10月21日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人
名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

「小選挙区」と「比例代表」の投票用紙の書き方

小選挙区選挙は

候補者名を
書いて投票します。

比例代表選挙は

政党名を
書いて投票します。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

[宮城県選挙管理委員会](#)

[検索](#)

宮城県選挙管理委員会

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内